

●1月29日（月） 内之浦銀河アリーナ【15名出席】

- 今日は意見交換会ですか？新聞を見れば3月11日に最後の答申となっているが、この案が検討委員会で変わったりするのか？議会に提出はされるのか？
- 船間小学校に勤務したことがある。運動会をPTAと地域住民で盛り上げることができた。異動になって学校が5年続いた最後は休校になって最後は岸良小学校に統合された。学校がなくなれば、地域全体が寂しくなる。児童生徒数が減少することが前提で案が上がっているが、岸良も自然豊かで移住するにはふさわしい魅力のある地域である。子育て世代の移住の対策をしていって地域を盛り上げていくのが先ではないか？移住する人もますます減っていくのではないだろうか？
- ○○さんの意見に賛同している。山村留学を十分に発揮していないので、まずはそれが先ではないか？それができていないのに、統廃合は納得いかないんじゃないのか？町の努力をみせるべきじゃないか？他の地域から移住してきた方がどう思うだろうか？
- スケジュールについて確認したい。答申された後に、地域住民に答申を示して意見を述べる機会はないのだろうか？
- パブリックコメントは公開されるのか？インターネットを検索すればでてくるのか？
- 統合されるのが最初からみえみえで、やっぱり統合されるんだなあと思った。検討委員会のメンバーに任せて大丈夫なのかな？自分たちにとって都合のいいように進められているのではないか？学校をちゃんと残していこうという人はどのくらいいたのか？
- 最初からシナリオができていたんだと思う。スケジュールで将来1つの小学校、中学校になるということまで在り方検討委員会で承認されているのか？
- 最終的に少子化で学校がなくなって再編していくのをただ見ていくのか？どういう風に地域を考えているのだろうか？山村留学等でどこかで食い止めたり策を考えてはいかないのか？
- こんなことをやります（町の施策）という意気込みが聞きたい。
- どうにかして子育て世代に移住してもらおう子どもを増やしていこうという意気込みがあれば、将来町内に1つずつの学校という案は出てこないのではないかと？出生率が増えている地域もあるので、視察や研修をしたりして子育て世代への熱い政策に取り組んでほしい。町としての意気込みが感じられない。
- 「小規模校を選択できるシステムの導入が望ましい」とあるが、どのくらい小規模校を望んでいる子どもがいるのか？大きな学校になじめない子どもたちの配慮について考えていただきたい。
- 現時点で残したい意見が多く出ているが、委員会が統合するという方向を向いており、なぜ温度差があるのか分かりますか？

●1月30日（火） 後田地区公民館【13名出席】

- 一番大事なものは保護者です。もう一度会を開いてほしい。

- 生徒が減少しているのは分かるのだが、各学校の学力はどんな感じなんだろうか？国見小学校は学力は上だと思うが、先生たちの指導が届いているからだと思う。今、波野、国見、高山の学力はどうなんだろうか？
- 高山小から小規模の学校に行きたいという人はいるのか？アンケートはとっていないか？
- 最初は時代の流れなので、合併はやむを得ないとは思っていたが、国見に帰ってきて小中学校合同運動会が国見校区ではあり、子どもたちの異学年との交流があり、いい人間性を作っていると考えた時に、出来るだけ残して行ってほしい。学校が再編され過疎化がさらに進んでいけば、肝付町に帰ってくる人もいなくなるのではないかと？再編になれば、鹿屋に引っ越しをしようかな？という人もでてくるのではないかと？国見校区のいい伝統を残して行ってほしい。
- 3番目のスケジュール、R8年4月には再編することになっているが、昨年、統合を念頭においた進め方はしないと聞いていたが、統合を念頭においていた状態での在り方検討委員会だったのかな？この状況の中で、2年後に統合というのは早いのではないだろうか？救急だったなというのが本音。あと2年後となると移るための準備（保護者や先生）も出てくるだろうが、見切り発車で進めていくのはどうだろうか？2年後までに配慮すべきことが十分に解決できるのか？
- 令和8年4月に再編するのはほぼほぼ決定ということでよいのか？
- 新しい高山小のPTA活動作り、学校作りができるのか？高山小に飲み込まれてしまうのではないかと不安である。高山小に波野小、国見小が入るという形では保護者もやりにくいと思うので、新しい高山小学校づくりができるのか？子どもが小規模校に行きたいとなれば、統合した時に内之浦小学校に通わせることはできるのか？
- 校区が広くなれば、家庭訪問で家にたどりつけないなど、先生方の負担もでてくるのではないかと？
- 合併前に学校の交流会を設けるのが望ましいとあるが、実際交流会を設けるという話がでているのか？

●1月31日（水） 町文化センター【7名出席】

- 学校の統廃合の理解了解を得るためには、丁寧な説明が必要である。南大隅町が合併する時には、根占小になるかと思ったが、今ある神山小に他の学校が統合されて、おじゃまさせてもらっているという感覚になったという話も聞いた。高山小についてもこのままの小学校名を使うのか、新たに肝付小学校にするのか名前1つとっても丁寧な議論、説明が必要となっていくのではないかと？校歌を変えたりして、きめ細やかに他の学校の生徒が肩身の狭い思いをしないようにしてほしい。
- 国の施策で時代の流れで避けては通れない問題である。有明小学校が波野小学校に再編した時に温度差があったと記憶している。地域の方々は学校を残してほしいという思いが強く、保護者からはこの人数では何にもできないよねという意見が出た。複式が悪いということは絶対はないと思う。複式では学び方を学んでいるので、生徒同士でどんどん学んでいく。PTAの保護者も大きい学校では毎回、同じ人が必ず来るが、小さい学校では全員で取り組んでいる印象がある。丁寧な聞き取りが非常に重要であり、子どもたちの意見を大事にしてほしいということを一に考えて、子どもたちと保護者の不安を払拭してあげてほしい。また、保護者の方々の意見を集約して今後の材料にしてほ

しい。

- 教員の異動について、6年いるつもりだったのに、統廃合になることであと2年しかいられないとなると人生設計をある程度して来ているので、教職員についても説明をしてほしい。
- 宮富校区は児童が増えるということだが宮富小は今後人口の推移はどのようなのか？宮富小から高山中へ入学することになるが、現在少数なので保護者の方はどのような意見をもっているのか？納得しているのか？

●2月1日（木） 波野地区公民館【8名出席】

- 高山小に再編された時のメリットがあるのか？小規模校から大規模校に行ったときに、それぞれグループができていじめがあつたりしないだろうか？また、小規模校で学力が保たれていたのに、大規模校に行くことで目が届かない環境の中で学力がついていけるのか、ついていけない時はどう対応してもらえるのか？統合してからも地域とのつながりを今よりもっと築いていけるような行事等をしていってほしい。
- 高山小に入るメリットとしては、学力だけではなく15歳までの間に集団生活の中で色々な体験をすることも大切なことである。中学校まで生徒数が少ない環境の中でいて、高校進学で大規模校に入学した時に、学力はあつたが、環境になじめなかったために途中で辞めてしまったというケースもあるので、ある一定の集団で生活することも子供たちにとって必要な環境ではないだろうか？
- 児童生徒のストレスを軽減する策を講じるとあるが、例えばどのような具体策があるのだろうか？小規模校の生徒が馴染んでいくまでの間、1クラスに2名の先生がつくことはできないのだろうか？先生や子どもたちに負担がかからないように1クラス2名体制でいけないのだろうか？
- 統合してからも地域住民とのふれあいを今以上に作っていただきたい。
- 地域における学校の役割がとても大事だと思う。学校がなくなれば、地域が廃れる。有明の学校がなくなってから地域が廃れたなと感じる。町として地域行事や公民館活動についてどのような策があるのか？
- 学校がなくなることで、人口減少につながるがそれを食い止める策が町としてあるか聞きたい。
- 岸良学園のソフトテニス部に入部している子が、内之浦中にR8に入ったときに、テニス部がないと絶望的だと思うので、テニス部をつくってあげられるようにしてほしい。来年度から、波野中の野球部は来年度廃部になることが決まった。国見中の野球部も高山中に入っているの、波野中も高山中の野球部に入れたいものだろうか？
- 子どもたちが少ないので、高山小に入った時に、学年2名しかいないクラスメイトが別々になるとかわいそうなので、途中で移る子に関しては一緒のクラスにしてもらえないだろうか？最初の1年目については、子どもに配慮をしていきたい。制服も新しいものを購入しないといけないのか？今の制服も使えるようにしてほしい。制服については、再編となったときに、波野と国見の生徒だけかえないといけないのは不満である。高山小の制服も変えてほしい。町から補助金がでるのか？入学した時点で、統合する学校の制服を変えるようにしたらどうだろうか？

●2月2日(金) 岸良出張所【33名出席】

- この方針案は出来レースなのか、覆ることができるのか？R8年に統廃合することに反対となると、白紙に戻すことができるのか？近隣の学校の状況があるが、近隣の学校には義務教育学校がないが、岸良学園が義務教育学校になった経緯を分かっているのか？苦肉の策で、地域に学校を残そうという強い気持ちがあったので、義務教育学校を残してもらった。そういう経緯があって学校があることをご理解していただけないでしょうか？
- 私個人の考えですが、子供たちの数が減っていくことも現状であり、地域住民の立場からすると、学校を残してほしいという気持ちもあるので、岸良学園の小学生を内之浦小学校へ内之浦中学校の生徒を岸良学園にまとめるという案はどうだろうか？そうすれば、岸良地区にも学校を残すことができる。岸良学園はウミガメ学習、内之浦の学校では宇宙教育をしているので、どちらも学習することができるのではないかと？
- R8年の4月という時期の決定はどのように決めたのか？岸良地区には小規模校に魅力を感じて移住してきている人も中にはいるので、もう少し町として努力をして納得してから統合という形をとってもよいのではないかと？また、将来1つの学校にということだが、将来はいつになるのか？
- 内之浦に合併した場合としなかった場合、メリットデメリットの%を出すとすれば、そこまでデメリットがなければ残していけたらと思うが、メリットデメリットの%をA Iで出したりしているのか？離島でも学年に1人という学校がテレビで見られるので、肝付町でも残せるのではないかと？
- 地域の声も大事だと思うが、保護者がどう考えているのか？というのが一番大事だと思う。息子が40歳近いが、岸良小でその頃複式学級だったのだが、当時の町長が地域のため子どものためには学校を残したいということで、今まで学校が残ってきた。スポーツ少年団でも1年生から6年生までの子どもを集めて1チーム作ってきた。保護者の皆さんには子どもたちに色々な体験をさせてほしいと思っている。R8年には内之浦と合併とあるが、複式学級が解消できるのか？年度を定めて肝付町に1つ学校をまとめて肝付町は1つだという考えでやってほしい。
- この答申案を初めてみる保護者もいる。中には、少しでも同級生が多い環境で学ばせたいという保護者もいるし、移住者は岸良が好きでここで子どもを学ばせたいという保護者もいる。この段階でPTAとしてまとまった意見をいうことはできない。個人的には、息子が入学したときから複式でした。複式がデメリットとあまり考えたことはない。先生方が努力している賜物である。有明や川上有明地区も学校がなくなると寂れていくのが早くまっているのかな。R8年はちょっと早いのかな？と戸惑っているところではある。
- 子どもたちに十分に教育がなされないということが前提なのか？複式学級は半々でしているというのがデメリットと言われていたが、45分長々とするよりは、半分でも全然充実していると私は思う。子どもに統合したらどう思うかと聞いたことがありますか？
- まずは、子供たちにどう思いますか？行きたいか？行きたくないか？と聞くのが筋ではないか？地域で育ったのだからそこで学びたいと思うのが自然だと思う。子どもたちに決めさせるわけではないが、アンケートでも1回やったらどうだろうか？ぜひやってもらいたい。子どもたちの意見を聞くのが最初だと思う。

- 1歳の息子がいるが、今、小中学生の子供さんを持つ保護者の意見を尊重して決めていただければと思います。検討委員会の場で決定したとありますが、ホームページを拝見させていただいて、3回分の検討会で意見がちょっとだけ書いてあるが、委員の方が小規模校を擁護する意見を事務局が否定するような発言がありました。委員の中で、学校の在り方をちゃんと模索して検討していただけたのだろうか？事務局はあくまで中立の立場であるので、委員の方々が在り方を検討しやすいように話しやすい雰囲気を作り出せていたのだろうか？有識者の方がメンバーが1名いたが、小規模校・大規模校のメリット・デメリットを専門家の意見をもらいながら、こうした方がいいのではないかという意見があれば地域住民、保護者、子供たちが納得して学校に今後通うことができるのではないかと？
- もし、息子が学校に行く時期になり息子が岸良に通いたいというのであれば、内之浦から岸良に息子を通わせたいと思っています。小規模校でもデジタル化を推進して、うまく事業を行ったり他の学校と交流したりする事例も多くあるので、そういうことも考慮してもらえたら内之浦や岸良でも学んでいけるのではないかと思う。
- 保護者の思い気持ち、子どもたちの思い気持ちが一番大事だと思う。地域住民は応援団としてサポートしていく。「岸良学園」を産む思いは、臨時議会で可決していただいて、涙が出る思いだった。岸良学園の子供たちの学力も大変良い。地域の方からは学校をなくしてほしくないという気持ちがある。
- 小6の子供を持つ親で、R8年統合となると中学校3年からになる。人数が少ない中で、統合は仕方ないのかなと思っているが、これまで濃い授業の中、人数が多くなる中で濃い授業ができるのか？授業についていけるのか？心配である。保護者だけではなく、高学年の5～6年生にも一緒に説明をしてほしい。

●2月13日（火） 国見小・中PTA【45名出席】

- 令和8年統合というのは、案なんですか？
- 児童生徒、教職員の意見を聞いて反映させないのですか？
- 昨年の意見交換会について、「学校の在り方について」という抽象的なタイトルだと、学校の統廃合の問題だと保護者は気づいていないので、はっきりと学校の統廃合についての話し合いというタイトルであれば、多くの人数に参加してもらえたのではないだろうか？
また、南日本新聞で統合するという記事を見て、統合するものだという誤った認識をしてしまう。教育委員会として新聞社に異議を申し出たのか？
- 2月28日が基本方針の決定ということであるが、スケジュールの変更がありえるということが盛り込まれるのか？
- 検討委員会では出来るだけ学校を残してほしいという意見もあったと思うが、そう意見があったにもかかわらず、この案がまとまったことに疑問を感じる。検討委員の中で意見が出にくい状況だったということは、在り方検討委員会としての機能が発揮できていないのではないかと？
- もう一度アンケートをとることはないのか？
- やっと、保護者が合併について知ってスタート地点にたったので、一旦、引き返しませんか？どうしても2月28日に決定しないといけないのか？

- また、基本方針案が出たことにより、このような活発な意見をやりとりできるのではないだろうか？
- どのような周知をしているのか？なぜ、意見交換会が振興会の回覧だけだったのか？学校経由でのお知らせをしなかったのか？
- 周知不足で全く地域住民も保護者が納得していないので、延長するという内容が盛り込まれてもいいのではないか？
- 国見校区の保護者にはやっと周知ができたばかりであるということを検討委員会に伝えてほしい。検討委員会でもう一度話し合われて、基本方針案が変わることもあるのか？
- 国見校区は国見よかところ祭りなどの行事も盛んに行われている。地域の方が中心となりやっと軌道にのっているので、関わっている人たちを無下にしてほしくない。
- バスの利用について、時間帯であったり、60名以上の児童生徒が移動することになるので、バスの移動が果たして子供たちにいい影響を与えないので、バス利用についても十分な協議が必要になってくるのではないか？